



## 教育目標

- ・よく考える人になろう
- ・進んで行動する人になろう
- ・責任感の強い人になろう
- ・豊かな心をもった人になろう



## 「いつもと違う夏休み」

眞々田 透

9月に入りまだまだ暑さが続いています、朝夕は幾分ずしくなりました。電力が足りないということもあって節電に心がける大変厳しい夏となりました。その中で、生徒たちは目標をもって一生懸命取り組み、いろいろな経験を通して、心身共に鍛えられ、ひとまわり大きくなりました。

私は夏休み明けの朝礼で、次のような話をしました。

「私の今年の夏は気持ちの上で、いつもと違う夏休みでした。その理由は大きく2つあります。ひとつは3月11日の東日本大震災によるものです。このことで、今年は残念ながら1年生の臨海学校が実施できませんでした。連日テレビや新聞では、被災地の様子を伝えていますが、私は震災という圧倒的な現実を前に何もできないというもやもやとした思いがありました。そして震災以来、生徒たちにも「何が出来るか」と問いかけ、一緒に考えてきましたが、私自身答える手がかりを少しでも得たいとも思っていました。そこで、その土地を直に踏み、現実起こっていることをしっかり目に焼き付けておきたいと思いました。私は、北上市に住んでいる友人に一日三陸海岸（陸前高田市・大船渡市・釜石市・大槌町）を一緒に回ってもらいました。いざ現地に着き、テレビや新聞で見ていた光景を目の前になると、何も考えられず思考が止まってしまいました。一体何が起きているのか、「信じられない」という言葉を発するので精一杯でした。約5ヶ月経ち、かなり瓦礫の片付けは進んでいましたが、数ヶ月前を想像すると、とても大変な状況だったことが想像できます。頑丈な建物ですら、中を覗いてみると、鉄筋がぐにゃんと曲がっていて、滅茶苦茶な状態でした。津波の力がもの凄かったことがわかります。ボランティアの方も多数作業に来ていましたが、人数があまりなく、黙々と重機が瓦礫の片付けをしているのがとても印象的でした。

震災から依然として余震と原発事故の影響がある中、各地を回ってみて地域によって復旧の進展に差が生じていることがわかりました。月日は被害を決して和らげているわけではありません。時間がたつにつれ、次々と新たな問題が発生し、大震災は現在も進行していることがわかります。これからも復興・復旧を願い再び東北を訪れるとともに、地域の方の心に少しでも寄り添っていければと強く思いました。そして、あってはなりません、同じような災害が東京に起これば、被害が甚大なことは明らかです。一人一人が被害をできるだけ最小限にするために、私たちはできる限りの備えをしておかなければいけないということを実感しました。

もう一つは、来年度から新しい学習指導要領が中学校でも始まります。この夏休みに来年度からどの教科書を使うか、練馬区の教育委員会が決めました。来年度はどの教科も今までより厚い教科書が配られることとなります。そして授業の時間が一週間あたりにすると、1時間増えることとなります。来年度に向けて今までの大泉第二中学校の良さを生かしながら、

新しい学習指導要領の実施に向けて工夫しながら準備をしていきます。具体的にはっきりとしてきたところで、生徒や保護者の方にも保護者会等で説明します。

さて、今学校では、17日に行われる体育祭に向けて、朝練習から全体練習と全生徒が練習に一生懸命取り組んでいます。徐々に生徒の気持ちが盛り上がり、クラスがひとつにまとまってきています。ぜひ全力を尽くして、体育祭を成功させてほしいと思っています。何よりも生徒の躍動する姿を見ていただくことが、生徒の励みとなりますので、保護者の方々や地域の皆様には、ぜひ体育祭には足を運んでいただき応援していただければ幸いです。

生徒達にとって一番大切なことは、生活のリズムを戻すことです。体育祭の後、10月には、定期考査、2学期に入りマラソン大会、文化発表会と続きますが、毎日の生活を大切に、1時間1時間の授業を真剣に受けて、しっかり力をつけ実りの秋にふさわしい成果をあげてほしいと思います。

なお、節電については、“がんばろう日本”節電アクション月間ということで、引き続き9月中は節電にご協力をお願いします。

---

---

## 部活動等の活躍

陸上競技部 北区ナイター 1年男子 800m 7位、共通男子砲丸投 8位、共通男子 4×100m 4位、共通男子走幅跳 5位、共通男子走高跳 2位、1年女子 800m 7位、共通女子砲丸投 4位、3年女子 100m 7位 (7月31日)

野球部 夏季第2回わかば杯 優勝(8月9日)

男子バレーボール部 第64回練馬区民体育大会 Bチーム優勝・Aチーム準優勝(9月4日)

3年有志 33名 第78回NHK全国学校音楽コンクール東京都コンクール予選A 銀賞  
(7月28日)

2年富永麻華 第63回東京都中学校選手権水泳競技大会女子 200mバタフライ第4位  
・100mバタフライ第6位(7月23・24日)

全国中学校水泳競技大会、全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会出場

### 避難拠点防災訓練が行われました(9月3日)

いつ起こるかわからない災害に対して、自分たちの身は自分たちで守らなければなりません。避難拠点の学校は、発災後にはできるだけ早く多くの近隣住民が避難できるように、練馬区・避難拠点運営連絡会・学校〔PTA〕が協力して避難所を開設することになっています。

毎年、防災訓練を実施していますが、今回は多くの地域住民の方が参加し、①避難者の受付 ②家具転倒防止対策ビデオ鑑賞 ③石神井消防署の指導による消火訓練 ④消防団による放水見学 ⑤備蓄倉庫内資材見学(仮設トイレ見学) ⑥配給訓練(炊き出しのおにぎりとクラッカー配給)を実施しました。

震度5弱以上の地震が発生したときに避難拠点が開設されます。いざという時は何百人という人たちが避難してきて大変な混乱が予想されます。また、受け入れの準備や物資の配給などには人手も必要です。避難拠点運営連絡会のメンバーは約40名いますが、全員集まれるかどうかわかりません。そういう時、中学生の力がとても必要になってきます。いざという時には自分なら何ができるかを考え、助けられる側から助ける側として行動して欲しいと思います。